

高きう……だが却り吾々同志の意氣は昂つたのだ、解散後本部へ押掛け
 白には決意の色が漲って来た實際其當時の状況は何物かを暗示せずには思加ぬ
 のであつた……巨水が為吾々の鉄線は層一層強固に成るばかりだ、見よ本部の壁
 壁に於てある怒、其もの、文字を……敢て言ふ……暴圧を排して最後の一人に
 まで我へ……

文知速く直害に對して幹部会を固く緊張種を審議した結果「自由法曹団」
 並に東京同業同盟と共に本部負は合社に對して抗議を申すにむすのだ。

一九二七 二、四 實用同志会

……



實用 戦線 ニノース

會社側は愈々万策盡きて官憲見張
 リの下に暴力団を使って本部を閉鎖す

千葉八街の農民組合の同志は俺達に何と云つて聞かせたか、今日の隆盛を見た
 ……に圧迫にひるまず暴圧を跳ね返し一致團結した賜だと云ふ事を知らう
 そうだ、昨日五水でこの俺達の望は得られぬんだ、今進行水天怒り、隨策幹部並に
 中心の同志の契約解除し、暴力団を使って車差押へ同じく本社批判演説会の
 打撃を同じく、暴力団を使って本部の釘付けとして奴等が暴力に出ない事は
 出来ぬ、だが暴圧に對して俺達か底古重水るか俺達か反抗心は益々燃え上るんだぞ、
 暴に報ゆる火暴を以てするも俺達は知つて居る、俺達には力があるんだぞ、見
 て居る奴等が奸策を弄すれば弄する程我々の力が發揮される事を
 我能橋の會社側は自己の我能を自ら曝露して居る